

## 子宮頸がん検診に係るアルゴリズムについて

## 1. 島根県の併用検診のアルゴリズム

検査方法・結果		運用による判定
細胞診	HPV	
NILM	なし (希望)	1 年後、検診受診
	陰性	3 年後、検診受診
	陽性	1 年後、検診受診
ASC-US	なし (希望)	① 直ちに HPV 検査 ② 6 ヶ月後の再検査 ③ 直ちに精密検査 (①～③の順で推奨)
	陰性	1 年後、検診受診
	陽性	要精密検査
LSIL 以上	なし (希望)	要精密検査
	陰性	要精密検査
	陽性	要精密検査

※HPV 検査なしは、希望がない場合も含む

## 2. 細胞診単独と HPV 単独のアルゴリズム

検査方法・結果		運用による判定	
細胞診	HPV	細胞診	HPV 単独法
なし	陰性		次の節目年齢又は 5 年後
	陽性		トリアージ精検 NILM : 1 年後追跡精検 ASC-US 以上 : 確定精検
NILM	なし	2 年後、検診受診	
ASC-US		要精密検査	
LSIL 以上		要精密検査	

## 市町村における併用検診に沿った個別の受診勸奨

	経過把握	個別の受診勸奨	対象者（クーポン以外）		方法
松江市	実施	実施	25歳以上の方	受診間隔対応	受診券
安来市	可能	実施	20～69歳以下の方	受診間隔対応	受診券
雲南市	可能	実施	30～34歳の方	受診間隔対応	勸奨文書
奥出雲町	可能	実施	69歳未満で前回受診受診歴がある方	受診間隔対応	勸奨文書
飯南町	可能	未実施			
出雲市	可能	実施（今年度初）	これまでに受診歴がなく、妊娠届の申請がない30～39歳の方		勸奨文書
大田市	可能	実施	20～69歳以下の方（妊婦と産後2年を除く）	受診間隔対応＋前年・前々年度受診歴がない方	
川本町	可能	実施	絞っていない	受診間隔対応	申込書と検診内容
美郷町	可能	実施	20～74歳の方	受診間隔対応	勸奨文書
邑南町	可能	実施	集団検診・20歳～69歳までの当該年度の検診対象者 個別検診・70歳～74歳までの当該年度の検診対象者	受診間隔対応	勸奨文書
浜田市	可能	実施	20～65歳の5歳刻みの方（定期的に受診している方は除く）	受診間隔非対応	勸奨文書
江津市	可能	実施	全員	受診間隔対応	勸奨文書
益田市	可能	未実施			
津和野町	可能	実施	令和4年に受診している者に未予約者	受診間隔非対応	勸奨文書
吉賀町	不可能 (細胞診のみ可)	未実施			
隠岐の島町	可能	未実施		個別受診勸奨の時期に前年度の結果が揃っていないため	
海士町	不可能	実施	21～46歳かつ、直近2年間の集団検診未受診者	受診間隔対応	受診票
西ノ島町	可能	実施	・細胞診・HPV検査が両方とも陰性だった3年目の方 ・昨年度、上記の条件で受診勸奨をしたが未受診の方	受診間隔非対応	勸奨文書
知夫村	可能	未実施			